

(別紙様式)

(A3判横)

平成28年度 学校自己評価システムシート (県立浦和高等学校)

目指す学校像	尚文昌武の理念のもと、時代の求めるリーダーの育成を目指す。
--------	-------------------------------

重点目標	<p>1 互いの信頼関係のもと、自走する生徒集団づくりをとおして、目指す学校像の実現に取り組む。</p> <p>2 生徒に、第一志望はゆずらない、との強い信念を持たせ、全ての職員が全力をあげて生徒一人一人の進路実現に取り組む。</p> <p>3 保護者・県民に対する情報提供をとおして、開かれた学校づくりを推進するとともに、浦和高校の良さを積極的に発信する。</p>
------	---

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。

※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	2名
	生徒	3名
	事務局(教職員)	9名

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標			年 度 評 価 (2 月 2 3 日 現 在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	高校入学段階で、主体的に行動できる生徒が少なくなっている現状では、自走(自立)を待つ指導ではなく、自走を促す指導が必要である。各年次において「守・破・離」の理念を意識した指導の研究と実践が必要である。	自走する生徒集団づくりをとおしたリーダー育成の推進	<p>ア 授業への集中、家庭学習、早朝・部活後学習、時間・モノの管理、週番会、挨拶、清掃、部活動、行事等を主体的に行えるように促す。</p> <p>イ ホームルーム会長を中心にクラスの係を機能させ、生徒主体のクラス作りを行わせる。主体的に様々な課題に挑戦させる。</p> <p>ウ 授業や部活動や学校行事で得た仲間を主体的に行動する集団へと進化させ、個々の人間的成長を促す。</p>	<p>ア 年度末に実施するアンケートにより、主体的に取り組めたという回答が7割を超える。</p> <p>イ 年度末アンケートで主体的に取り組めたという回答が7割を超える。</p> <p>ウ 卒業生アンケートで「ともに頑張る仲間の存在」や「学習をとおした人間的成長」を感じた生徒が7割を超える。</p>	<p>(年度末に実施する生徒アンケートで結果確定)</p> <p>ア アンケートでは主体的に取り組めたという回答が77%であった。また、予習・復習への取り組みや授業の内分で理解深化に努め授業に満足を感じている生徒は86%に達した。</p> <p>イ アンケートでは主体的に取り組めたという回答が80%であった。クラスや部活動、委員会、係、週番といったあらゆる場面で仲間と協力できたという回答は86%であった。</p> <p>ウ アンケートでは、主体性と集団力を感じたという回答が87%であった。ともに頑張る仲間の存在を意識して学校生活を送り、その中で自分を成長させることができていた。(4月27日現在)</p>	A
2	以下の観点による授業改革及び教員の経験の蓄積・共有を更に推進する必要がある。 ①生徒の学習姿勢を、依存型から自主型へ促す指導 ②各教科・科目の基礎基本の早期定着、及び書く力・考える力の育成 ③大学入学後までも見据えた高度な授業内容 ④SGHの趣旨をふまえ、グローバル化社会を視野に入れた志の育成 併せて、多くの生徒が目指す国公立大学進学を現役で実現させるための学習指導・進路指導が必要である。	<p>(1)指導力の向上と、生徒の主体的な学習を促す授業改善の推進</p> <p>(2)高い志を育成し、進路実現を支援する取組の推進</p>	<p>ア 教員の授業力の向上を図るとともに生徒の主体的な学習を促す授業改善のため、1ヶ月の授業公開期間を年2回設定し、重点公開者による授業公開の実施、及び授業検討会を実施する。</p> <p>イ 生徒の主体的な学習を促すための、生徒による授業評価アンケートを実施し、各教科(科目)の授業改善に生かす。</p> <p>ウ 生徒の書く力・考える力を育成する方策を各教科で検討し、教職員全体で共有する。</p>	<p>ア 授業公開・授業検討会の後に実施した教員アンケートで、授業力が向上し、主体的な学習を促す授業改善に生かすことができたという回答が7割を超える。</p> <p>イ 教科(科目)毎に作成した授業評価アンケートを年1回以上実施し、各教科(科目)でまとめ、授業に主体的に取り組めたという回答が7割を超える。</p> <p>ウ 生徒アンケートで書く力・考える力が伸びたという回答が7割を超える。</p>	<p>未来を拓く「学び」プロジェクトとも連携し、教職員全体で生徒の主体的な学習を促す授業改善を推進することができた。</p> <p>ア のべ115時間の授業公開を行った。授業公開・検討会に参加した教員にアンケートを実施したところ90%以上の教員が改善に生かすことができたと回答した。</p> <p>イ 授業評価アンケートでは主体的に取り組めたという回答が77%であった。企画委員会や職員研修会で主体的な学習の促進について議論した。</p> <p>ウ 生徒アンケートでは書く力・考える力が伸びたという回答が70%であった。全教科が参加する研修会を実施し、授業や定期考査・模試の工夫・改善点を教職員全体で共有した。</p>	A
3	HPや教育活動説明会、土曜公開授業などを通じて情報発信を行ってきた。本校の様々な取組や成果について、より積極的かつ組織的に情報を発信することにより、中学生の保護者をはじめとする県民のニーズに応える必要がある。	開かれた学校づくりの推進	<p>ア 全教職員による組織的・計画的な広報活動の展開</p> <p>イ 保護者・県民に向けた土曜公開授業の実施</p> <p>ウ HPを活用した情報公開および利便性の向上</p> <p>エ 小中学生・保護者・中学校教員・教育関係者向けの説明会の実施</p> <p>オ 学校情報提供の機会を積極的に活用</p>	<p>ア 広報委員会主催の行事を滞りなく実施する。</p> <p>イ 土曜公開授業をのべ800人が見学</p> <p>ウ 新規アクセス数20万回以上</p> <p>エ 学校の他に公共施設も利用し、本校主催の教育活動説明会を2回開催、のべ1500人が参加、及び開かれた学校づくりに向けた新たな施策を実施する。</p> <p>オ 本校主催以外の説明会等に教職員を派遣し、のべ2000人に本校の紹介、説明を行う。</p>	<p>年初の目標をすべて達成することができた。</p> <p>ア 入学者選抜の周知、学校紹介行事の企画・運営が滞りなくできた。</p> <p>イ 土曜公開授業をのべ保護者57組・外部879人が見学した。</p> <p>ウ 2/3現在、新規アクセス数は744,399回に達した。</p> <p>エ 2回の説明会合わせてのべ約2100人が申込み、参加した。(第1回1150人、第2回950人)</p> <p>オ 各種教育関係者・機関等の合同説明会で、計18回のべ約2400人に本校の紹介説明を行った。(塾主催の説明会参加者と彩の国進学フェアの資料配布状況からの概算)</p>	A

学校関係者評価
実施日 平成29年 3月 4日
学校関係者からの意見・要望・評価等
<p>年次通信は非常に良い取組である。配布することで保護者に情報を提供することができる。今後も続けてほしい。</p> <p>個人的な目標も大事だが、集団としての目標を掲げていくことも大事である。</p> <p>浦高の使命はリーダー育成であり、会長を中心に主体的な集団づくりをしている本校の取組は素晴らしい。</p> <p>生徒が自ら公共心を伸ばしていくような活動が望ましい。</p>
<p>教科を越えた情報の共有が生徒を伸ばす鍵である。中学校でも教科を越えた授業研究会を実施するのは難しい。浦高の先生方の努力に敬意を表する。</p> <p>人生の構想力を育成することが今後ますます重要になってくる。次年度も引き続き研究を進めていくのが望ましい。</p> <p>生徒自身が自らの授業の取組を評価することで、次年度の改善へとつなげるしくみも素晴らしい。</p>
<p>生徒のやる気に火をつけるような意識啓発の取組が行われている。本校は生徒に様々な学びの場を提供しており、それぞれの場面にフィットする生徒がいる。場数を踏むことで生徒の視点が多様化することにも繋がる。</p> <p>第一線で活躍する講演者の講演を生徒が聞く機会が得られるのは浦高の強みである。高い志の育成に大いに寄与しているはずである。</p> <p>外部指導者を取り入れたり海外交流プログラムを拡充したりと、SGHの取組も着実に進化しており素晴らしい。</p> <p>今年度、ウィットギフト校からの派遣生を北浦和小にも連れて来てもらったことには非常に感謝している。ウィットギフト校生はパブリックスクールの生徒としての誇りや、リーダーとしての自負・自覚を持っていた。浦高生にも世界で活躍するリーダーとしての自覚を求めたい。</p>
<p>中学生の保護者からみると、浦高のよさは伝わっているが、ハードルが高く、体力的に不安を感じている人もいようである。また、教育改革の先が見えない不安も感じているようである。</p> <p>浦高には様々な優れたプログラムがあり、素晴らしいOBも多数輩出している。今後も「世界を支えるリーダーを育成する」というメッセージを積極的に発信するよよい。</p>